

令和4年度第3回 きよみ野地区地域支え合い会議 議事録

日 時：令和4年10月27日（木）
午後1時30分から午後3時00分
場 所：おあしすミーティング4

<参加者>

地区住民：別紙参照、長寿支援課：石塚、金澤、生活支援コーディネーター：浦上
第一地域包括支援センター：石岡、社会福祉協議会：日高、谷口

- 1 開会
- 2 自己紹介
- 3 グループワーク

(1) きよみ野地区にあつたらいいな。取り組みたい活動は。

グループ①

- ・単発のイベント（マジックやクリスマスなど）
- 気軽に、楽に始められることからやってみる。
- ・好きなことができる集まり、〇〇会
 - ・地域住民のふれあい、コミュニケーションの場づくり
 - ・夜に集える場所（お酒OK）

グループ②

- ・プレイパーク（水遊び、火遊び、昔遊びなど）
- 素材（ロープ、段ボール、布、マッチ、竹馬など）だけを用意し、子供が自分の責任で自由に遊ぶ場。コロナ禍の影響もあり、外遊びを知らない子供が多い。
- 世代を問わずそれぞれが参加できる仕組み作り。
- （子ども）親が与えてしまう、制限してしまうことが多いので、見守りに徹するなど子供の発想を自由に引き出す。中学生以上は、教える立場として活躍もできる。
- （親世代）お手玉づくりなどを通して、裁縫が苦手な親世代などの学びの場ともなる。
- （高齢者）昔遊び体験などでは、高齢者の得意分野を引き出し世代問わず巻き込むことが出来る。

※大人が全力で遊んでいる姿を見て、子供も思い切り遊ぶことが出来るのではないかな。

(2) 各活動（案）を具体的にする。（場所、活動者、対象者など）

グループ① 「夜に集える場所」（お酒OK）

場 所：善名会長宅（自宅解放）、永田公園（チップイン）、フレーシエル集会所

対 象：世代問わずだれでも（未成年は飲酒なしで参加）

その他：食事は持ち寄りや、得意な方が簡単な調理をする。おふくろの味や、故郷のおかずなどを出すことで日中独居の方も参加できるのでは。男性が参加しやすい雰囲気作りにもつながる。

グループ② 「プレイパーク」 子供も大人も全力で遊ぶ場

場所：永田公園など

内容：ハロウィンやミステリーツアー、昔遊び（竹とんぼ、竹馬、お手玉づくり、割りばし鉄砲等）、釘打ち体験、塗装体験、テントを張り体験など

運営：自治会にとらわれずに、社協の補助金などを活用して取り組んでみる。各種コーナー（水遊び、火遊び、昔遊びなど）を設けてまずは実績を作ってみる。

4 まとめ

世代を超えた居場所、コミュニティーの場として各グループ取り組みたい活動の意見がまとまった。次回の会議では、それぞれ開催にむけて具体的に検討を進めていく。同時に開催が出来るのかなども含めて、グループごとの共有も図っていく。

5 次回開催

令和4年12月15日（木）

13時30分～

会場：おあしす ミーティングルーム4